

体負担はゼロです。視覚障がい者に対する情報バリアフリーの推進のため早期導入を。

(答)市長 視覚障害者等情報基盤整備事業は、視覚障がい者に対して公的機関における情報支援の充実を図るため必要な情報支援機器やソフトウェアなどの整備をするものです。当市としては補助制度が活用できるこの機会をとらえ、有効利用できる情報支援機器の整備を協議が整い次第、早ければ平成19年度内に対応してまいりたいと考えております。

### 地域密着型スポーツ振興で

### 吉川市の健康づくりを

### 五十嵐恵千子

(問) 当市、平成26年度には、約4人に1人が高齢者となり、要介護者も約2倍と推計されています。生活習慣病も増加傾向にあり、20年度から医療制度改革による具体的な取り組みがこなわれます。誰もが寿命まで健康で暮らせるよう「市民総掛かり的なスポーツ健康づくり事業」を市民と協働で展開すべきと考えます。また、高齢者や中高年

の健康づくりの観点から、室内温水プールの利用しやすい新たな策が必要と考えますが、ご見解を。



屋内温水プール

(答)市長 正しい知識を広めることや、気軽に運動できる環境づくりは重要と認識しているご提案のウォーキング等、いつでも誰でも持続できるものに取り組みむことが大事です。また、室内温水プールは、利用者へのアンケート調査結果を踏まえ、使い勝手の良い施設となるよう検討し、真摯に取り組んでいく。

(答)教育長 今後、市民のニーズを踏まえながら、積極的にPRを行ない、生涯スポーツの振興に努めます。また、以前実施の「産直ウォーキング」のように、組織が横断的に連携しあい、市民の健康維持、観光などにとっても有効な事業となるよう拡充に努めます。

### 自治会集会所等のコミュニティ施設の整備と公共施設の有効利用促進を

(問) 自治会集会所の現状と問題点は、駅南特定土地地区画整理地内付近には公共施設が少なく、集会所の無い中曽根東自治会から、夜の学童の使用要望などがあります。ご見解を。

(答)市民生活部長 7つの自治会が、集会所を所有・共有していない。会場使用料の負担等があるが、自治会活動補助金で支援してまいります。

(答)健康福祉部長 夜の学童保育室の使用を協議します。

(答)教育部長 新学校建設時コミュニティ施設の併設は研究課題。

### きよみ野などの

### 吉川市の中央北部地域へ

### 交番の設置を

### 互金次郎

(問) 広報よしかわ3月号の市民意識調査には、重要度の高い取り組みとして市民が求めている第1位は、「防犯体制充実の取り組み」で82・3パーセントでした。

第4次総合振興計画基本構想には、「安全で明るいまちづくり」



まめばん (野田市南部安全安心ステーション)

として警察施設の誘致促進や関係団体との連携強化、防犯活動の充実が明記されています。

きよみ野などの吉川市の中央北部地域へ交番を設置し、安全安心ネットワーク化の推進を図り、自主防犯パトロール拠点の整備も推進すべきと考えますがご見解は。

(答)市長 現在、県下の新設交番の要望数は29ヶ所あるが、過去3年間の新設交番はないとの事です。市は平成15年6月、県に交番設置を要望し、毎年継続的に要望しているが早期の設置は大変難しいと考えます。なお、地域の防犯力を高めることは大変重要であり、市は平成16年度から自主防犯組織に防犯パトロール資器材を提供する等の支援をし、今後も防犯対策を推進します。さらに、地域防犯活動を支援す

### 学校図書館の

### さらなる充実を

(問) 未来を担う子どもたちにより良い読書環境を構築するため、「学校図書館図書標準」の達成をめざし学校図書整備費拡充を推進すべきと考えますがご見解は。

(答)教育部長 平成17年度末現在、小学校102・7%、中学校137・3%です。学校単位では未達成もあり、19年度から5ヶ年計画で全学校達成を目指し計画的に整備します。

### 大規模学童保育室は

### 適正規模に分離し

### 運営改善を

### 高野 昇

(問) 新年度入室予定数が栄学童106人、閑学童97人など、いくつかの学童保育室が40人と定められている定員を大きく超え

る拠点の設置に向けて検討すべきです。

(問) 市営交番の設置も検討すべきでは。

(答)市民生活部長 先進地の市営交番を十分調査し、長期的なスタンスに立って考えます。